

「第6回御所市地域公共交通会議」議事要旨

日 時：平成23年7月22日（金）

午後2時～午後4時

場 所：御所市役所本館3階 第1会議室

議事要旨

1. 平成22年度事業報告、決算報告、監査報告、実施施策報告について

事務局より資料1-1、1-2、資料2を用いて説明があった。さらに、昨年度の委託業務から近鉄御所駅前のバリアフリー調査の結果を報告した。

（会 長）国道部分のバリアフリーについて、いかがか。

（委 員）近年のバリアフリー化は住民の協力で段差をなくすこと、フラット化が中心だ。駅前の東側は幅1mほどの歩道しかないので、交通弱者のために沿道の住民の協力を得て、低くできるところはないか、歩道のラクダの背をなくすことができないかを検討していきたい。

（会 長）セミフラット化では一部ラクダの背が残るのか。

（委 員）交差点ではわざと2cmの段差をつけ、車の出入りするところは5cmの段差をつける。今はセミフラットという言葉は使わないが、フラットと大差がなく車道と段差が無いように整備している。

（会 長）よくわかった。他に何か。

（委 員）北宇智の藤岡家（文化財）までバスのルートを延ばしてみてもどうか。葛城の道の一部を散策する人の利用があるのではないか。

（会 長）23年度事業ではどうか。

（事務局）次の事業計画で説明します。

（会 長）22年度の事業報告等についてはこれでよいか。

（委 員）（異議は無く、承認された。）

2. 平成23年度事業計画・予算案、平成23年度実施施策案について

事務局より資料3-1、3-2、3-3、4を用いて説明があった。

（会 長）先程質問があった藤岡家のバスの件について、説明をお願いする。

（事務局）藤岡家は五條市の北側にあり、御所市として路線をつなぐのは今の事業では難しい。

（会 長）事業費は御所市だけにしか認められないものか。御所駅から行きたい人があれば行ってもらえればよいのではないか。

（事務局）国の補助を受けているので、御所市内に限っている。来年度に向けて検討していきたい。

- (会 長) 検討次第してもらいたい。他に何かあるか。
- (委 員) 五條市と話し合っで連携して取り組んでいくということはあるのではないかとと思う。
- (会 長) 御所市だけでなく、広い範囲でバスを運行できたら便利だと思う。
- (委 員) バス事業者としては、御所市内には細い道も多いので、安全運行の面でルートを十分考慮して決定してもらいたい。
- (事務局) 現場のドライバーの声を聞きながら決定したい。
- (委 員) 他府県の人が御所駅からロープウェー乗り場へ車で行くとき、途中で道が Y 字になっていて、左が旧道で右が山麓線に行くはずが右の道は途中で終わっており、「行き止まり」の標識があり道に迷う人が多い。バスでは旧道を行くので迷わない。
- (会 長) 誘導の改善策と道路の整備の状況はどうなっているのか。
- (委 員) 用地買収ができていないところがあり、用地の整備に時間がかかっている。用地交渉を進めていきたいと思うが、もう少し時間はかかる。Y 字型の分岐道の案内形態を確認したいのだが。
- (委 員) 旧道にはロープウェーへ行く看板がない。太い道の方は行き止まりになる。
- (委 員) 旧道は狭いので観光ルートとして利用してよいのか。
- (会 長) 歩いて登るルートか、車で行くルートか。
- (委 員) 車のルートだ。
- (委 員) ツツジが咲く春の観光シーズンにはサインを出しており、右行きも左行きもサインはある。
- (事務局) 今のお話は仮設の表示だが、見にくいと思われるので、わかりやすい形を考えた。
- (会 長) 他にないか。アンテナショップの説明はどうか。
- (事務局) 近鉄御所駅前に設置を考えている。
- (会 長) どの辺りか。
- (事務局) 国道に面した、駅から出て左へ行ったところが今の案だ。
- (会 長) 障害者のアンテナショップの計画だが、バリアフリーについてどうか。
- (事務局) 現在進めている最中だ。事業化できれば、タクシーだまりの北側の現在御所市が保有している一角に建てたいので、そこまでバリアのない形にしたい。運営者の中に障害を持つ方がおられれば、そこまでのバリアフリーを考えたい。駅前でバリアと思われるのは派出所前のトラップ歩道の狭さ、北行きバス停の島の段差が道路面から 25 cm ありところ。まず段差を解消していきたい。
- (会 長) 障害者運営のアンテナショップはできる予定なのか。
- (事務局) できるという段取りで進めている。アンテナショップの中味は、軽食、喫茶、簡単な地場産品の紹介を予定しているが、詳細は未定だ。バリアの一つは、駅前

の派出所の歩道の幅が非常に狭い点、国道側のバス停の島の段差が25cmほどある点、駅前すぐに横断歩道がある点である。なお、バス停の島と駅前広場をバリアフリー化するには、人の渡る道が危険のないよう警察とも相談して考えていきたい。

(会長)他に何かないか。

(委員)駅前バス乗り場の南行きは駅の向い側ではなく、だいぶ北寄りにあり不便だ。

(委員)おっしゃる通りだ。しかし、バス停を作りたい所では地権者の了解が得られず、今の所になっている。

(委員)バス停を駅前に集約できたらいいのだが。

(会長)市で駅前をどう開発するかをもう少し考えていきたい。

(委員)冬に駅に着いても、バス待合室にドアがなく寒いし、駅前には喫茶店が一つもなく「さびしい駅やな」と言われる。駅前をもう少し便利良くするのが課題ではないか。

(委員)(近鉄)南大阪線の乗降客は減少が止まらず、当社を取り巻く環境は非常に厳しい。これからはいかに南部の南大和、明日香、葛城山麓を中心にどう観光資源を開発して評価していくかが事業者としての一つの課題だ。団体や二次交通である奈良交通などのバス事業者と関係をつくっていきたい。駅前広場整備は行政側の問題であり、御所市が事業に着手するのであれば我々としては対応していきたい。

(会長)他にないか。それでは23年度の事業についてはこういう形で進めさせてもらう。

(事務局)臨時バスの運行は23年度も同じ形で行くか、(期間を)減らしていくか、ルート変更するのか、この場で意見をいただきたい。

(会長)観光協会はどうか。

(委員)広報しているが、なかなか周知できていない。我々も市民同士も口コミによる広報が不足しているのではないかと常々思っている。

(会長)時間変更、ルート変更はもっと詰めてから決定したい。

(委員)私は旧御所町に住んでいる。駅の東側は西側に比べて人口が減少する一方だ。人口の多い西側の再開発がなぜできないのか、駅の西側にもターミナルのようなものを考えて、御所市と近鉄と地元住民で話されれば、東側でも、西側でもよいと思う。

(会長)具体的には改札を西側にも作ってほしいということか。

(委員)駅前広場自体は東側でも西側でも構わない。行政が決めて、地元の方と協議いただいた上で対応したいと思う。当面は今のままで、西側(改札)については考えていない。

(委員)アンテナショップ開設など、行政の方は駅の東側に力を入れようとするところ

が見られる。しかし、利便性からいくと両方改札があるほうが便利な話だ。西の方にはスーパーもあり、西の方に帰られる人には便利だ。

(事務局) アンテナショップも暫定的に様子を見る状況で、駅前の整備ももう少し総合的に検討していきたい。皆さんにとって一番便利な形でやっていきたい。東西両方では現実的でないなら、南側に(改札口を)作れば良いかもしれない。その辺りも合わせてゼロベースで考えていきたい。

(委員) JRと近鉄の総合駅をつくるなど、都市開発は思い切ってやらなくてはならない。それが発展にもつながる。高速道路がついて御所が発展しようと思ったら、御所総合駅プランを立てて、近鉄にもJRにも力になっていただき、開発に力を入れていただきたい。

(会長) よろしいか。

3. その他について

事務局より資料「御所市公共交通会議 施策進捗状況」の御所駅周辺地域活性化計画について説明があった。

(会長) 報告でしたが、意見はどうか。

(意見はなく) よろしいか。他にはどうか。

(委員) 私は観光協会代表をしている。JR 御所駅舎は明治時代の建築でとても古く、文化的な価値もあり、地域とのつながりは深い。観光協会としてはそこに大きな案内板を設置させていただいている。駅舎の有効利用として観光のPR、写真展などをするのはいかがか。

(委員) JRとしては今後の計画は把握していない。弊社も地域の人と一緒に取り組んでいけたらと考えているが、夜に無人の駅で展示等をしたり、物を置くことは火災等トラブルが心配されるので、話を聞かせていただき、できる範囲で検討したい。今、何というものは無い。

(委員)(JR御所駅舎に) 写真のパネルが3つある。あれはJRが許可されたものか。

【御所市がJR西日本王寺鉄道部に依頼して、試験的に写真展示させていただいた時の様子 その後は許可をいただき展示を継続】

(委員) 万葉列車のものだが、確認はとれていない。

(委員) 写真は大事なものだから撮影者が夜取り外して事務所の鍵のかかるところに持ち込んでいる。乗降される方がきれいな写真であるとよく見ている。

(委員) 旅行、観光される方にとって写真があると心がなごむ、ほっとすることもあるので、協力できることがあれば協力させていただきたいが、今の時点では何も申し上げられない。

(会長) よろしく願います。

議事はすべて終了したので、これで会議を終了する。